

在本邦アメリカ合衆国大使館  
臨時代理大使 カート・トン閣下

## 抗 議 文

貴国が、ニューメキシコ州サンディア国立研究所において、今年7月から9月にかけて核性能実験を実施したとの報に接し、廿日市市民を代表して、厳重に抗議する。

今月開催された国連総会では核兵器の非人道性と不使用を訴える共同声明が発表されるなど、核兵器廃絶に向けた世界の気運が高まっている。そのようななかで核兵器廃絶に向けリーダーシップを發揮すべき貴国自らが、核兵器の維持を肯定する核性能実験を繰り返し行うことに対し、強い憤りを覚えており、世界で唯一の被爆国の国民として、到底容認することはできない。

貴国に対しては、これまでも、核実験の度に同様の趣旨の抗議を行ったところである。平和を願う全世界の人々の思いを真摯に受け止め、戦争や核兵器のない平和な世界にするために、今後一切の核実験の中止と核兵器廃絶に向けた先導的役割をはたされるよう、強く要請する。

2013（平成25）年10月30日

日本国 広島県廿日市市長 真野 勝 弘

日本国 広島県廿日市市議会議長 有田 一彦